

発言No. 16

受付No. 8

令和 4 年 8 月 24 日
9 時 10 分 受付

一般質問発言通告書

議席番号 11 番 氏名 小川 稔 宏

答弁を求める者 (○をつける) (市長) (教育長) 監査委員 選挙管理委員会委員長
農業委員会会長 固定資産評価審査委員会委員長 公平委員会委員長

発言項目及び要旨

1 労働者賃金の引上げと中小企業支援について

人口減少、地域経済の疲弊に対しは若者、子育て世代の賃金水準の引上げが重要と考える。島根の最低賃金は33円引き上げ857円、10月5日適用予定となった。7月の消費者物価は2.4%上昇、11カ月連続で伸び率は14年ぶりの大きさと言われている。他方、物価高騰とコロナ禍で苦しむ中小・零細企業にとっては最低賃金の引上げがさらに負担となり地域経済への影響が懸念されることから緊急支援が必要と考え、以下質問する。

(1) 若者の賃金水準引上げの必要性と最低賃金について

- ①若者世代の年収と賃金引上げの必要性、最低賃金引上げの効果について伺う。
- ②労働者の賃金引上げの方策について伺う。

(2) 中小・零細企業への支援策について

- ①中小・零細企業への支援の現状と市として出来る支援の取組について伺う。
- ②社会保険料の減免措置や大企業と中小・下請企業との公正取引の実現等が必要と思われるが、そのために市として出来る取組について伺う。

2 教職員の働き方改革と魅力化について

学校現場での教職員不足が深刻化し、精神疾患による病気休職の教職員数の高止まりが続いている。教職員を取り巻く問題点、背景や原因を分析し改善策を講じることで魅力ある職業に戻すためにも労働環境の早急な改善が望まれる。

(1) 教職員を取り巻く問題点について

- ①市内における教職員の充足状況と病気休職等の現状について伺う。
- ②教職を希望する人が減っている原因や理由について伺う。

(2) 教職員の労働環境改善の取組について

- ①教職員の労働環境の悪化と学力調査結果との関係について伺う。
- ②急速なICT化が負担増の原因との指摘に対しての認識を伺う。

3 深刻化するサル被害に対する対策について

サルの目撃情報、農作物被害、身の危険を感じる等の声があり対策の必要性を感じる。

- ①サル被害や生態把握の現状について伺う。
- ②駆除に対する考え方、通学路の安全対策、注意喚起や被害防止策について伺う。